



祝



## 坂東地域アグリ通信

卒業式

平成31年(2019年)3月20日

坂東地域農業改良普及センター 発行

Tel : 0297-34-2134 Fax : 0297-34-3291

## 平成30年度6次産業化研修会を開催

2月22日(金), 坂東普及センターにおいて6次産業化研修会を開催し, 管内で6次産業化に取り組む生産者等14名が参加しました。

今回の研修会では, 茨城県保健福祉部生活衛生課食の安全対策室の職員から, 「食品表示基準に基づく食品表示」及び「食品衛生法の改正」について講義を行いました。食品表示については基本的な書き方や栄養成分表示における記載義務の発生条件について説明されました。食品衛生法の改正については, ①HACCPに沿った衛生管理の制度化, ②国際整合的な食品用器具・容器包装の衛生規制の整備, ③営業許可制度の見直しおよび営業届出制度の創設等, 今後, 6次産業化を取り巻く状況が変化していくことについて説明されました。

研修会終了後も参加者からは自分達の環境ではどうしたらいいのか等の質問があり, 充実した研修会になりました。

今後も普及センターでは, 6次産業化に取り組む生産者を支援していきます。



## 平成30年度坂東地域アグリセミナー第10回講座及び閉講式を開催

2月25日(月), 坂東普及センターにおいてアグリセミナーの第10回講座及び閉講式を開催し, 新規就農者10名が参加しました。

今回の講座では有限会社ソメノグリーンファーム代表取締役の染野実氏(農業経営士)を講師に迎え, 「土づくり実践講座」と題して講演が行われました。染野氏からは儲けるための3原則として『高品質で高収量』・『低コスト栽培』・『高価格販売』がある, 土づくりを最優先に考えた有機物循環農法が重要であり, 堆肥や米ぬかを投入することやプラウを利用し作土だけでなく下層の土を利用すること等, 具体的な土づくりの方法を話していただきました。

講演終了後は情報交換としてグループワークを行いました。1年間の振り返り, これからチャレンジしてみたいこと, 現在の悩み, 次年度の目標等について普及員を交えて話し合いました。

受講生からは「大規模な農業を行っている農家の話を聞くことができて参考になった」, 「米や麦は栽培していないが農業経営について聞くことでよかった」等の声がありました。

普及センターでは, 今後も農業技術習得のために新規就農者を支援していきます。



# 農業には若さがある！

今回は、境町の赤澤 真広（あかさわ まさひろ）さんをご紹介します。実家が農家である赤澤さんは、地元の農作物の加工を始めて2年目になります。Sinamonnという加工販売業者を立ち上げ、シフォンケーキやプリンを製造・販売しています。

## ○どうして6次産業化を始めようと思ったのですか？

妻が昔からシフォンケーキが好きで、販売したいと考えていました。妻が「いばらき農業アカデミー『6次産業化促進講座』」等を受けたことにより具体的に6次産業化を考え始めました。まだ食べられる野菜を捨ててしまっているのがもったいないと考えていたので、市場には出さないB品などを加工していきたいと思い、加工・販売を始めました。



## ○今、頑張っていることは何ですか？

店舗を構えるのではなく、移動式のキッチンカーを使ってイベント等で販売しようと思っています。今後は小麦を自分で栽培して自家製粉して使うことやスイーツだけでなく料理もやりたいと考えているので、実現できるよう計画を立てています。

## ○6次産業化の魅力は何ですか？

直売全般に共通すると思いますが、お客さんと直接接することができるのが一番良いと思います。あとは始める前はあまり売れないかもしれないと思っていましたが、予想より売れてうれしかったというもあります。

全部自分の責任でやらなければいけないので重圧があるのと、やらなければ直接収入が減ることにつながるというもありますが、求めてくれる人がいるのでモチベーションを高くして頑張ることができます。

## ○これからの目標は何ですか？

将来は茨城県において開催されている大きなイベントに出店したいと考えています。そのためにも、まだ地域の人にも知名度が低いので、まずは地域での知名度を上げていきたいと思います。今はSNSによる情報発信が盛んなので、写真に映える商品の開発をしていきたいと思います。



## ○最後に一言お願いします。

地域の農産物でケーキを作りたいので、コラボできる農家さんを募集中です。「道の駅ごか」と「道の駅さかい」で販売しているので、ぜひ食べてみてください！

## 4月 土壌診断実施日のお知らせ



**4月10日前後** ※4月の実施日は  
**4月25日前後** 未定です。

- ・個人等の農家の方が対象です。
- ・受け付けは先着順となりますので、お早めにお持ちください。電話等での予約は行っておりません。
- ・1回の診断で50点までの分析となります。超えた場合には次回の診断日となります。
- ・1人あたり5点以内の持ち込みでお願いします。

## 編集後記

早いもので今月号でアグリ通信を担当して1年が経ちました。初めて広報誌を担当したので分からないことばかりでしたが、皆様が求めている情報を提供できていたら幸いです。1年間ありがとうございました。

(社司)

